

令和元年度老人保健健康増進等事業

若者が夢を持って目指せる介護人材像に関する調査研究事業

特定非営利活動法人介護人材キャリア開発機構

目的：若い世代が魅力を感じ、介護職や高齢者介護における仕事に対して、夢を持って志願するような職業イメージとその形成に貢献するような将来目指すべき「介護人材像」とその人材像を活かすために必要な職場・組織環境の要件を明確にする。その結果をもとに、社会的にアピールすべきポイントを検討し、介護の魅力を若者向けに伝え、事業所・施設が取り組むべき内容を小冊子にした手引きを作成する。

方法：若者を対象にしたグループ・インタビュー、介護職の採用・定着への取り組み又は卓越した介護人材像に関する施設・事業所ヒアリング調査、小規模多機能型居宅介護事業所と特別養護老人ホームを対象とした全国事業所・施設調査及び全国介護職員調査を実施し、その結果の分析を作業部会及び研究委員会で検討した。

結果・考察：(1) 若者を対象にしたグループ・インタビューの結果、①社会のニーズにこたえ、理想を目指して自己実現を図ってゆくこと、②決められたことを決められたように行うのではなく、創造的で新しい仕事に面白みを感じることに、③職業としても私生活としても将来に明るい展望が持てること、の3つが望まれていることが明らかになった。

(2) 施設・事業所ヒアリング調査では、①介護職員の採用・定着のための取り組みに関する好事例、②地域ケアを実践している卓越した介護人材の事例収集を行い、手引きの作成に活用した。(3) 全国事業所・施設調査の結果では、採用・定着・働きやすさ等に対するさまざまな取り組みのうち、メンター制度、新規採用者に対する定期的・系統的研修教育プログラム、介護職員処遇改善加算や介護職員特定処遇改善加算を用いた給与の充実、資格取得に対する報奨金、本人の希望に沿った配置やシフト作成、希望通り有給休暇、産前産後休暇・育児休暇、介護休暇を取得できること、産前産後・育児・介護・有給等の休暇等を取得しやすい職場の雰囲気をつくる取り組みをしていること、残業を可能な限り減らす取り組みをしていること、職員のライフスタイルに合わせて就業形態を変えることができること、介護職員個別の教育研修計画に沿ってOJTを実施していること、個人の自己啓発・資格取得に対する研修費負担、自主的な外部研修受講を勤務扱いにすること、職員どうして介護や支援について相談しあう機会を用意していること、法定外の健康診断など保健医療面の支援について、の効果が高く評価されていた。

(4) 全国職員調査の結果、若者が夢を持って目指せる介護人材像として、若い世代の特徴として、①人や社会に役立つことを望んで介護業界に入職している人が中高年より多く、社会にどのように貢献するか明確になっていることが必要である、②ライフスタイルやライフイベントに応じた柔軟な働き方を望んでおり、多様な働き方を認めることが有効である、③地域でのケアの実践を目指している施設・事業所に魅力を感じ、ストレス低減、仕事への意欲につながっており、地域ケアの魅力を発信することが有効である、④一方で給与・ボーナスを満足である、休暇をとりやすい、残業が少ないこと等の働きやすさも必要であり、他業界なみの充実が必要であることが示された。若者が夢を持って目指せる職場像としては、法人や職場での愛着が感じられることが必要であり、若者層の採用につなげるために、①強みや良さを確認して共有する、②地域や社会に貢献する、③各事業諸施設の強みや良さを積極的にアピールすることが有効である。また、介護職の定着のためには、④働きやすい職場環境を整える、⑤やる気を高める仕事のやり方を取り入れる、⑥人間関係を円滑にする、⑦着実に学んで仕事に活かせることが有効であることを提案した。以上の結果をまとめ、「若者が夢を持って目指すことができる介護の人材像」と「介護職員の採用・定着のための職場づくり」の2つの手引きを作成した。